

平成25年度中間期 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

■ 中小企業の経営支援に関する取組方針

- ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化に努めます。
- 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底を図ります。
- 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献に努めます。

■ 中小企業の経営支援に関する態勢整備(外部専門家・外部機関等との連携を含む)の状況

- 平成24年6月、CS本部内に「提案推進室」を設置し、戦略3本部、CS本部、融資本部の組織横断的連携を強化しました。
- 平成24年6月、融資部内に「ソリューション支援室」を設置し、営業店・本部が一体となって、お取引先の課題解決を支援する体制を整備しました。平成25年3月、「ソリューション支援室」を「部」に昇格させ、「ソリューション部」として、更に機能強化を図りました。
- 平成25年1月、オリックス、ジェイ・ウィル・パートナーズと業務提携し、事業再生子会社2社を設立。3月より営業を開始しました。
- 中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構に職員を派遣し連携を強化しました。
- 高品質な提携ネットワークの拡大を図っています。(内外金融機関、公的機関、自治体、経済団体、商社、物流、大学、シンクタンク等)

■ 中小企業の経営支援に関する取組状況(支援内容、外部専門家・外部機関等との連携、取組事例等)

a. 創業・新規事業開拓の支援

- 平成15年より助成金制度(ニュービジネス助成金・コンソーシアム研究開発助成金)を運営
- 企業間技術マッチング(M&A、企業間業務提携・技術提携、企業間共同開発)
- 平成25年5月、「関西活性化融資ファンド I(ワン)」創設

b. 成長段階における支援

- アジア・チャイナビジネスのサポート(海外進出支援、海外販路開拓等)
- 公的金融機関や現地銀行、異業種との提携
 - ・国際協力銀行とクレジットライン契約締結
 - ・韓国外換銀行、ベトナム・ユナイテッド・オーバーシーズ銀行、メトロポリタン銀行と業務協力協定締結
 - ・日本政策金融公庫と池田泉州キャピタルが、ベンチャー支援で業務連携
 - ・ベトナム・ハノイでシンポジウムを開催
 - ・近畿経済産業局の「関西中小企業ベトナム展開金融支援チーム」に参画



ニュービジネス助成金 授賞式

● ASEAN進出検討3ステップセミナー開催



ASEAN進出検討3ステップセミナー

c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ビジネスマッチングによる販路開拓支援等
- 円滑化法施行以降に条件変更に応じた先について、経営改善計画の策定支援
- DES・DDS
- 大阪府中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構の活用
- 事業承継、M&A支援、「プロが」「中長期的に」「幅広く」「オーダーメイドで」

■ 地域の活性化に関する取組状況

- 堺市と合同企業説明会を開催
- 「ビジネス・エンカレッジ・フェア2013」開催
 - ・関西と東北から計140の企業や大学、公的機関などが参加。
 - 東日本大震災からの復興を応援。
- 自治体・商議所との連携(16市町)、産業振興融資ファンドの創設
 - ・「地域ブランド」応援定期預金として、「水なす定期便」「関西ぐるめぐり」発売
- 関西の主要な大学と「産学連携基本協定」締結(13大学)
- 「川西市親元近居住宅ローン」の取り扱い



ビジネス・エンカレッジ・フェア2013オープニングセレモニー